

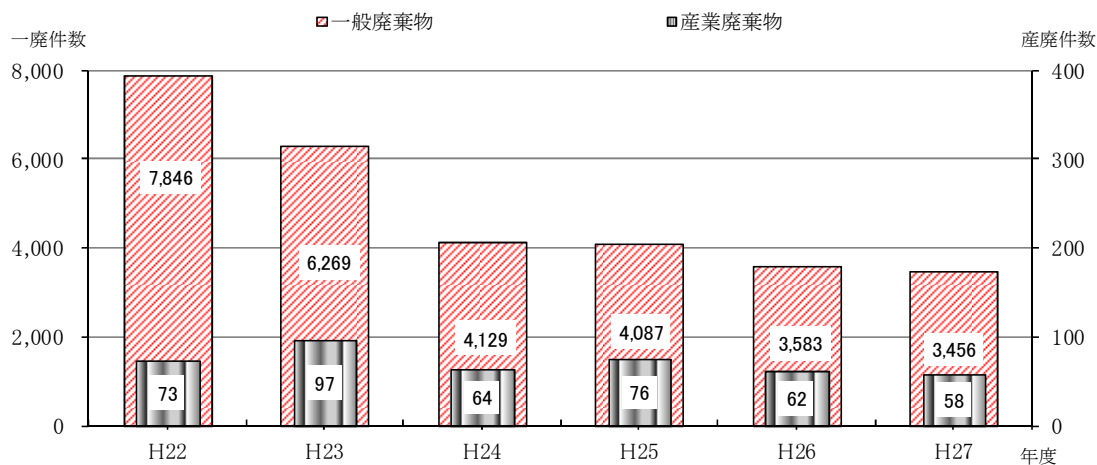
平成27年度中に市町村及び県が対応した廃棄物不法投棄及び野外焼却の状況がまとまりました。

これからも不法投棄・野外焼却の根絶に皆様の御協力をお願いします。

1 不法投棄の発見状況

一般廃棄物の発見件数は、平成23年度以降減少傾向で推移しています。

また、平成27年度の不法投棄発見件数全3,514件のうち一般廃棄物は3,456件であり、全体の約98%を占めています。

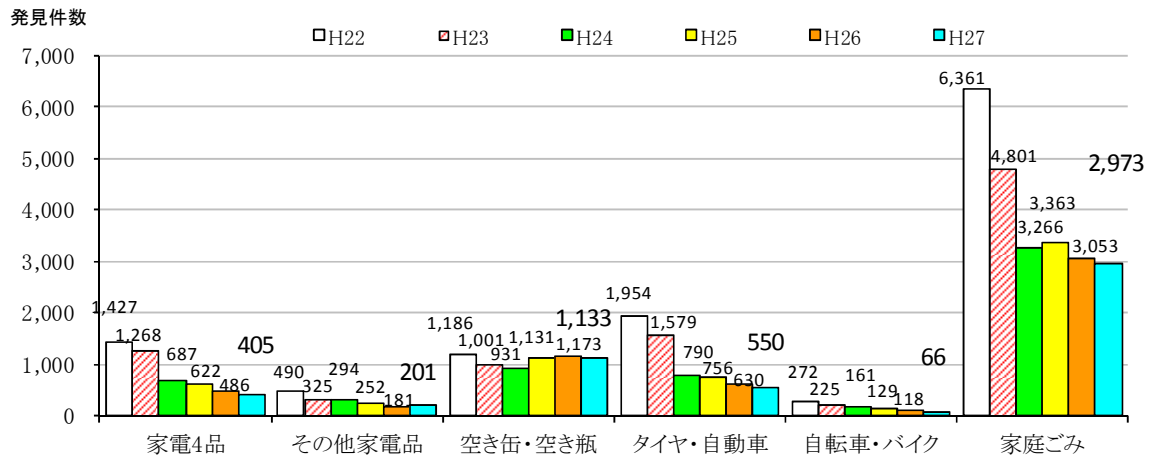


(注) 産業廃棄物には混合(産廃+一廃)を含む。

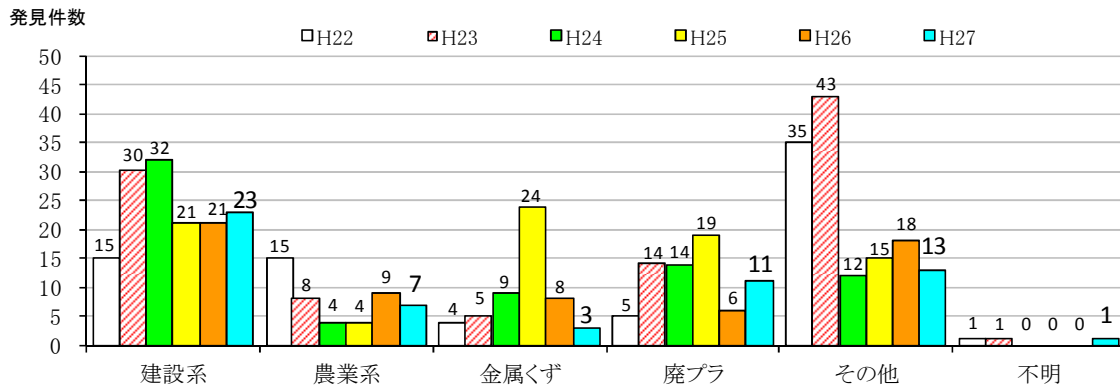
| 区分 | H22 | H23 | H24 | H25 | H26 | H27 |
|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 一般廃棄物 | 7,846 | 6,269 | 4,129 | 4,087 | 3,583 | 3,456 |
| 産業廃棄物 | 73 | 97 | 64 | 76 | 62 | 58 |
| 計 | 7,919 | 6,366 | 4,193 | 4,163 | 3,645 | 3,514 |

2 不法投棄廃棄物の種類

一般廃棄物では、依然、家庭ごみの不法投棄が多くを占めています。

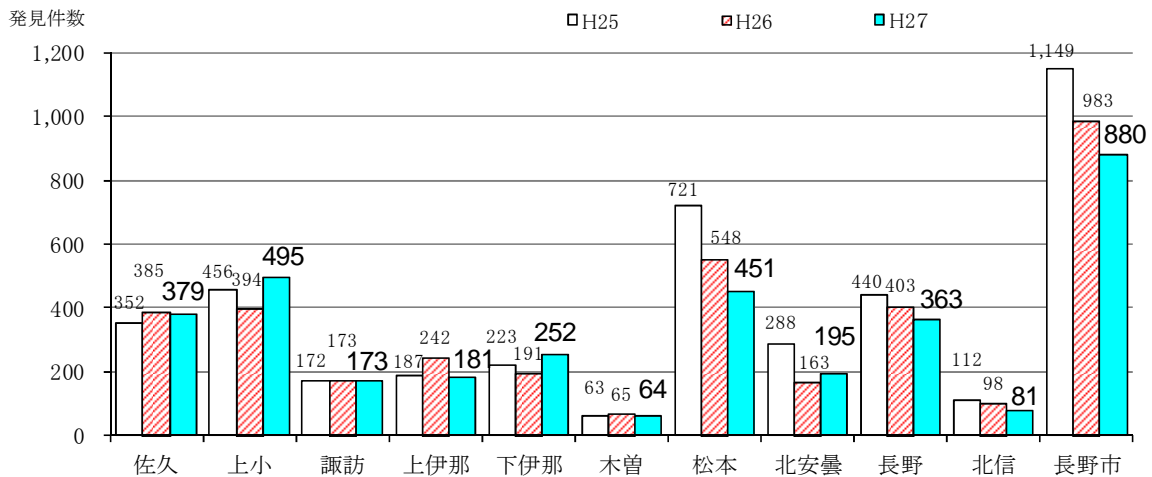


産業廃棄物では、建設系廃棄物の割合が依然高くなっています。



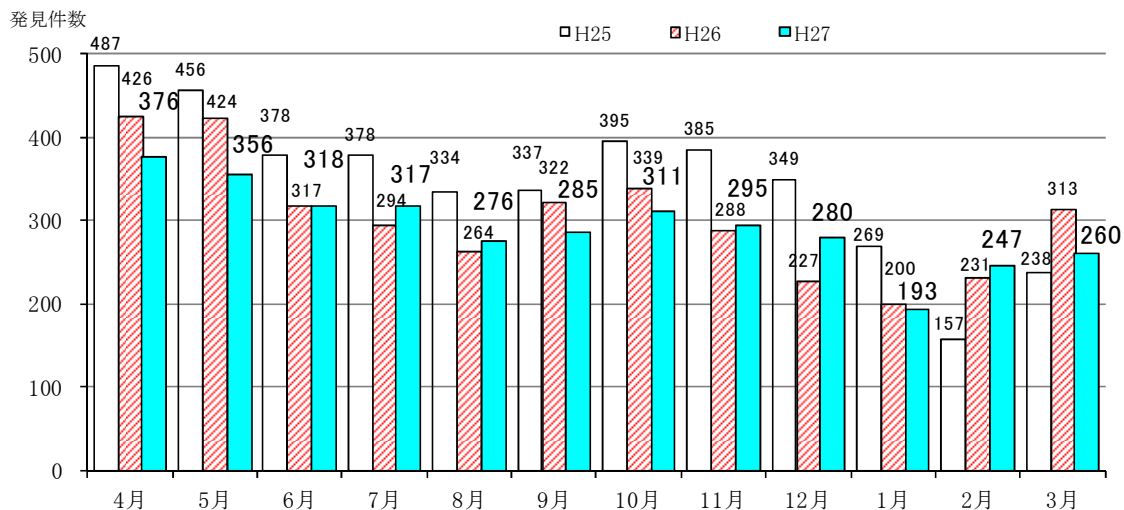
3 不法投棄の地域別状況

不法投棄の発見は長野市が最も多く、続いて上小地方事務所、松本地方事務所の順になります。



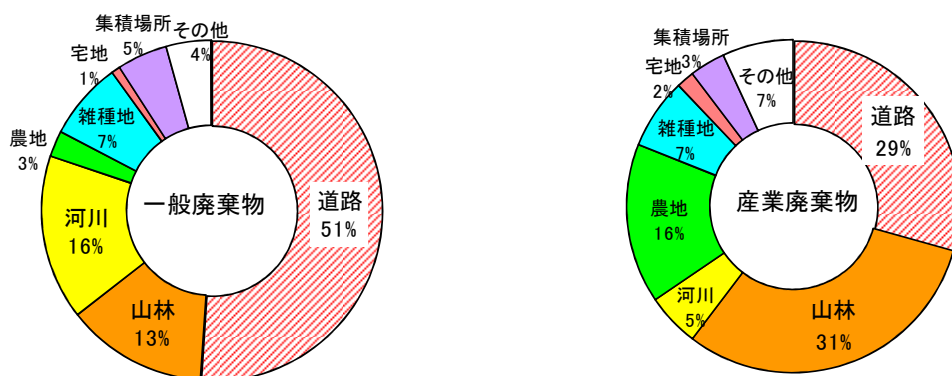
4 不法投棄の月別状況

春と秋に多く発見されています。冬は雪に覆われるため発見が少なくなります。



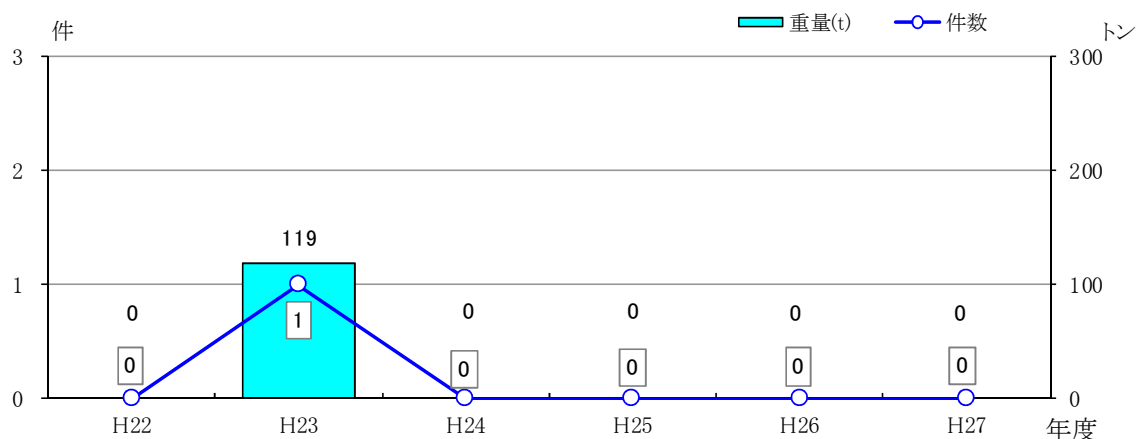
5 不法投棄の発見場所

不法投棄は、人目につきにくい道路、山林、河川などで多く発見されています。



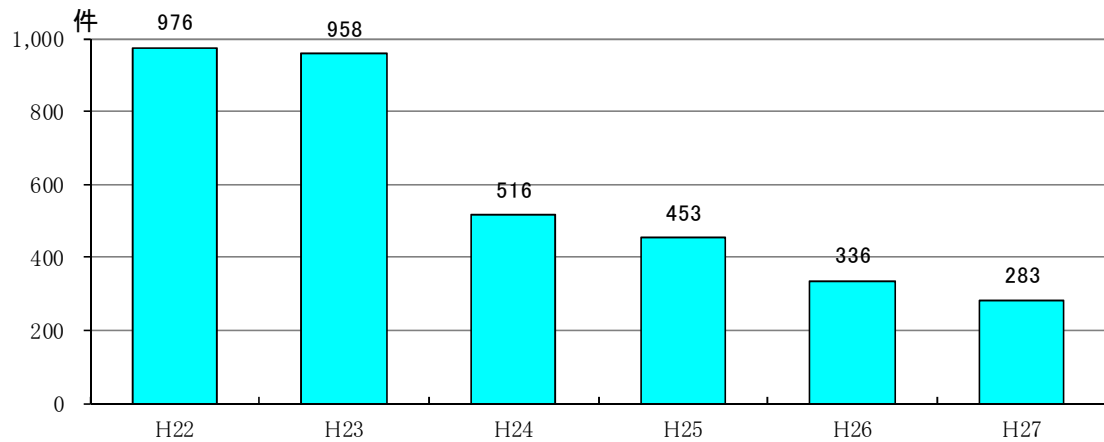
6 大規模不法投棄の状況

産業廃棄物の大規模不法投棄（10 t 以上）は、平成24年度以降発見されていません。



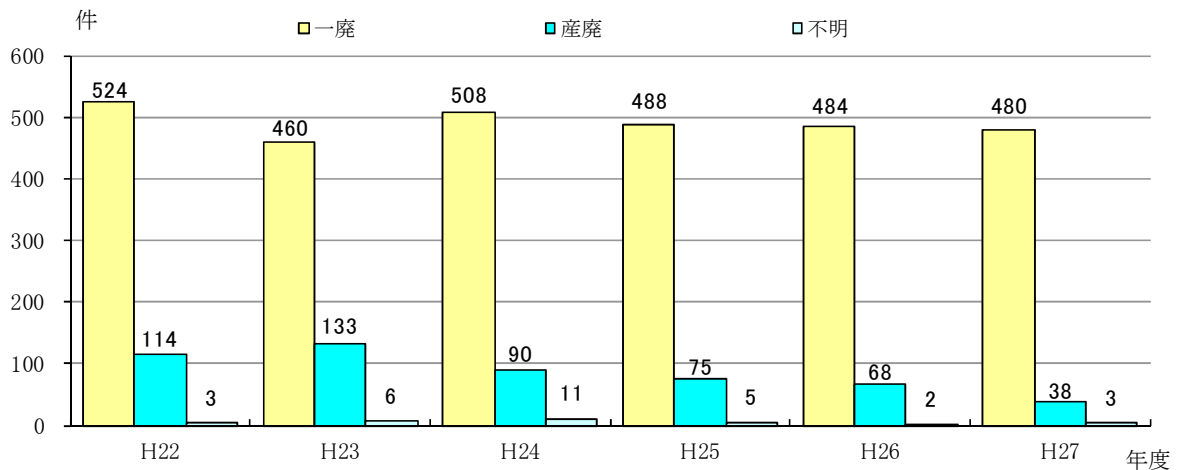
7 不法投棄に含まれるテレビの発見件数

地上波デジタル化に関連して、平成22年度、平成23年度はテレビの不法投棄が増加したと思われませんが、平成24年度以降減少に転じています。



8 野外焼却の発見状況

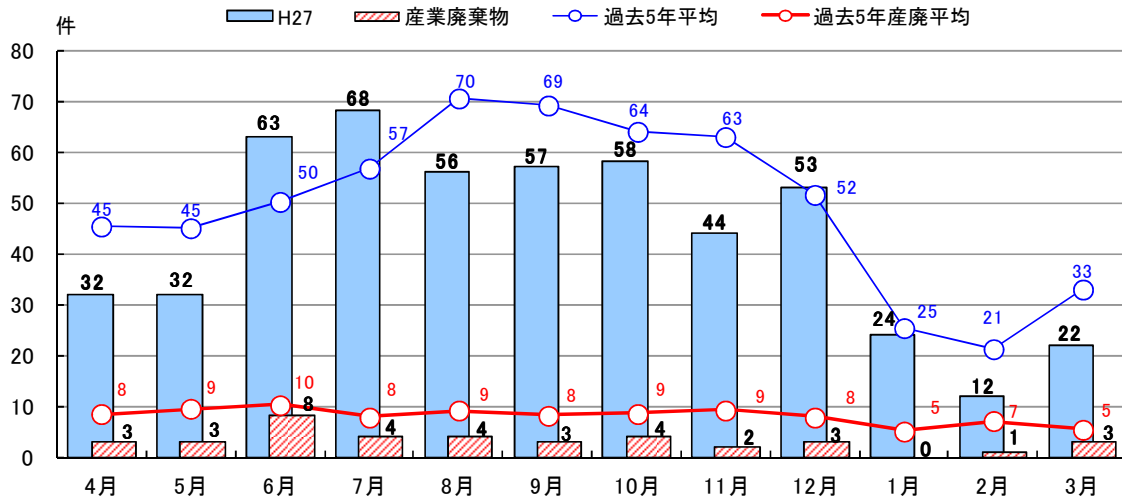
平成27年度の野外焼却の全発見件数521件のうち一般廃棄物の野外焼却は480件であり、全体の約92%を占めています。



| 区分 | H22 | H23 | H24 | H25 | H26 | H27 |
|-------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
| 一般廃棄物 | 524 | 460 | 508 | 488 | 484 | 480 |
| 産業廃棄物 | 114 | 133 | 90 | 75 | 68 | 38 |
| 不明 | 3 | 6 | 11 | 5 | 2 | 3 |
| 計 | 641 | 599 | 609 | 568 | 554 | 521 |

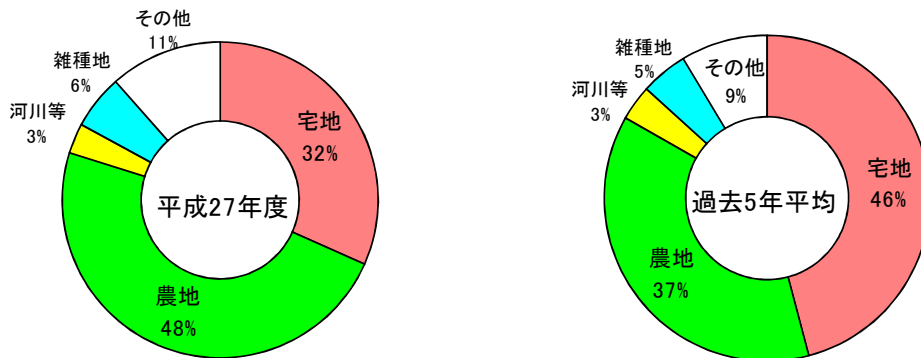
9 野外焼却の月別状況

野外焼却は、冬は発見件数が少なくなっています。



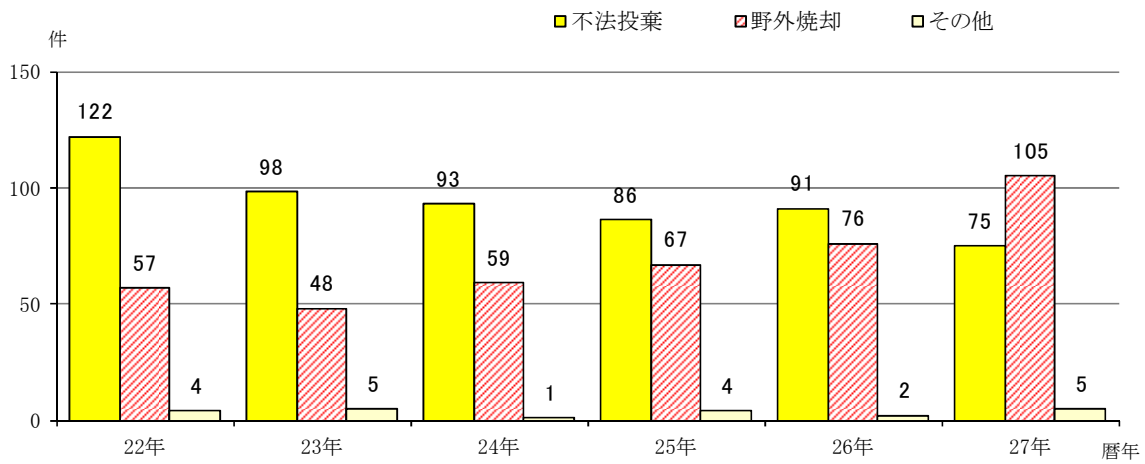
10 野外焼却の発見場所

発見場所としては宅地・農地が全体の80%以上を占めています。



1.1 警察において検挙した廃棄物処理法違反件数

近年、野外焼却に係る検挙件数が増加傾向にあります。



資料提供：長野県警

1.2 廃棄物処理法違反の罰則

不法投棄や野外焼却は、自然環境や生活環境に悪影響を及ぼす恐れがあります。原因者は撤去を求められるとともに、重い刑罰が科せられます。

刑事処分

| | |
|----|-------------------------------|
| 個人 | 5年以下の懲役若しくは1000万円以下の罰金、又はこの併科 |
| 法人 | 3億円以下の罰金 |